

平成30年度(第13回)

平成30年9月15日全戸配布

柘植地域合同防災訓練のご案内

主催:柘植地域まちづくり協議会



**今年も隣近所助け合って、
防災訓練に参加しましょう！！**

重要

[訓練日時]

平成30(2018)年10月7日(日)午前8時から12時頃まで

(少雨決行します)



訓練の想定

当日深夜(2時頃)、伊賀地域に震度6強の直下型地震が発生しました。伊賀市は、災害対策本部を立上げ被災状況を確認中ですが、明るくなるまで(6時頃)は確認できていません。

柘植地域まちづくり協議会は、朝7時に災害対策本部を柘植地区市民センター内に設置し、各区長さんに対し、『安否確認等の報告を午前9時までに行うと共に、初動リーダーさんへ各指定避難所へ集合するよう』連絡を要請しました。

[訓練内容等]

① 朝8時頃、伊賀支所からの行政無線により訓練を開始します。

住民の方で、避難情報を知らせる一斉放送が聞こえなかったり、放送内容がわからなかった方がおられるかも知れませんので、放送を聞かれた方は近所や一人暮らしの方等に一声掛けて下さい。

② 避難にあたっては、頭を守るヘルメットや帽子、必需品を携行し家を出る際の施錠を忘れず、落ち着いて行動しましょう。

③ 住民の皆さんは定められた場所で安否確認・報告を行い、各区はその集約結果を柘植地域災害対策本部へ報告します。

安否確認に当たっては、各家庭等で予め相談した連絡要領に基づいてお互いに確認すると共に、要援護者の方々の安否確認や避難行動を支援しましょう。また、避難の際発見した被災状況(家屋の倒壊状況、道路や崖・橋の状況、火災発生状況等)を報告することも重要です。

④ 初動リーダーの皆さんは、安否確認報告後、なるべく早い方法で指定避難所に駆けつけ、避難所の開設準備を始めて下さい。

(裏面に続く)

(表面から続く)

⑤ 安否確認報告が終わった区は、二次災害を受けないよう最も安全な経路を選んで指定避難所へ行きます。

⑥ 消防団の方々は区やまちづくり協議会と共同・連携して情報共有に努め、要注意箇所での避難誘導や軽トラック等を活用した避難広報活動・見回りなどを行って住民の皆さんの安心・安全に気を配ってください。



筆記具やメガネは、必ず各自で携行してください。

⑦ 指定避難所到着後は、「避難者名簿」の記入体験をします。また、避難所内の各施設について、初動リーダーさんから説明を受けます。

避難所では、初動リーダーさんの呼びかけに応じ、自分ができることを手伝い、安全・確実に避難所の開設を支援しましょう。特に小学校高学年や中学生の皆さんなどのお手伝いは避難した皆さんを元気づけるものです。

避難時の服装・携行品等の一例

- ① 服装：
歩きやすい靴、手袋、ヘルメット（帽子）、タオル等
- ② 携行品（リュック・手提げに入れて）：
水・食料品、メガネ・歯ブラシなどの個人必需品、現金（小銭）、携帯電話、常備薬、ラジオ、懐中電灯、筆記具等
- ③ 家を出る時には：
 - ・ 電気やガスの元栓確認
 - ・ 家族の安否が確認できない時は、家の中に「避難先」を書き置く
 - ・ 施錠確認

防災グッズの点検と確認も!



実際に避難所に避難すると思って、今年も防災訓練に参加して下さい。

そして、近い将来に必ず起きると想定されている大規模災害に備えて、皆で力を合わせて行動しましょう。



避難する時は、周囲の安全を確認しましょう！！